



# せいひ会だより

2011年(平成23年)  
9月1日発行  
<第137号>  
社会福祉法人せいひ会  
http://www.seihikai.jp/



夏の終わりに...

たまや

8月はお盆を挟んでずっと雨が降り続き、夏らしくない長雨となりました。熱帯夜が続いたと思えば、今度は日中の異常なほどの気温にと、身体にはこたえる日々が続きます。そんな蒸し暑さを夜空に輝く花火がほんの少しだけ忘れさせてくれました。琴海地区で行われた花火大会は、寿限無の屋上テラスが特等席です。「たまや〜」いつしかそんな掛け声が聞こえてきました。これでジョッキにつがれた生ビールがあれば最高だったのですが・・・夏も少しずつ終わりに近づいているのか、だいぶしのぎやすい朝になってきた今日この頃です。

## 8月の行事



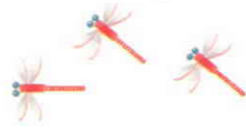
- 6日 納涼祭(風和)
- 15日 精霊流し(せいひ会)
- 3日・17日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 20日 誕生会(寿限無)
- 21日 夕涼み会(GH)
- 22日 誕生会(元亀・通所)
- 9日~20日 作品展(風和)



## 9月の行事予定



- 18日 敬老会(風和)
- 19日 せいひ会・中山郷合同敬老会
- 7日・21日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 26日 誕生会(元亀・通所)
- 未定 月見会(GH)



## ☆8月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



菊次シツ子様 崎谷サツキ様 山川由喜男様 松永義忠様 森 素様



藤本タキ様 前川 勤様 高木勝則様 本多フサエ様 浦郷ヨシ様

私も101歳になりました!

パースディンデビュー



大曲カズ子様 末永マスエ様 田坂晴子様 松本ヒサエ様



北村タツエ様

江ロシメ様  
100歳

おめでとうございます



江ロシメ様

今回は元亀の里・北村タツエ様にお話を伺いました。

昭和7年、西彼町平山郷に9人兄弟の5番目として生まれる。「あの頃の生活は苦しいね、子供は奉公に出されよったとよ」とのこと。物心付かないうちに上の兄達は奉公に出され、兄の顔はあまり覚えていないそうだ。

7~8歳の頃、奉公に出され子守りをしていた。しかし、寂しさのあまりに2週間後には奉公先を出たとのこと。「まだ小さかったけん寂しゅうしてね、朝早う皆の起きる前に荷物ばまとめて家に帰ったとよ」「昔の山道はひどか道ばっかいで、暗か中ば家まで歩いていくとの怖かったとば覚えとる」そうだ。2回目の奉公先からも逃げて帰ってきたと話されていた。17歳になると百姓奉公に出された。「力仕事ばっかいで大変やった」「子供の頃は楽しい思い出のなかった」とのこと。

20歳の頃、嫁に行くよう親から再三説得され結婚することになった。嫁ぎ先では3人の子供に恵まれ、百姓や土木仕事をしていた。

現在、元亀の里に入所されている。「歩くことならんば」と毎日リハビリに励まれている。「子供の頃から力仕事ばっかいで身体に無理してきたけん、膝の悪うなつてもうた」「手術したばってん良うならんやった」そうだ。「今までの人生は何やったとやろうかと思うことのある」と話されていたが、「今は子供達の良うしてくれるし、そいだけは良かった」とのこと。「今の若い人達は苦労せんで良かね」とうらやましうた。「この生活は楽しかし良かよ、職員さんも良うしてくれる」と満足そうに話されていた。

これからも、お身体に気を付け元気でいてください。お誕生日おめでとうございます。

「Vitality Space」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意  
 味があります。その活動を紹介するコーナーです。

## Vitality Space バイタリティスペース

八十八(歳)  
 風の里では  
 まだまだ若い  
 若者の気分  
 頑張りなぐちや  
 立石ミドリ

生涯の  
 友と会えたり  
 風の里  
 指方美代子

出陣を  
 見送る人なし  
 カンナの花に  
 わが兄は  
 手を振りて  
 若き命を散らしけり  
 竹下品子

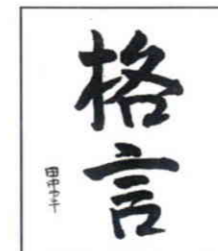
### うたの時間



元亀 森 コウ



元亀 田崎 勇吉



風和 田中 アキ



風和 田崎 和子



寿限無 山本 一哉



通所 中村 スミ子

### 職員研修



8/23~8/26元亀の里・事故防止検討委員会による職員研修がありました。「ひやりはっと」運動により事故防止活動に取り組んでいる元亀の里ですが、いっそうの意識の向上や知識の習得を目的に定期的な研修に取り組んでいます。

8/18元亀の里、風の里にある特浴機の使用について講習会が行われ、機械の正しい操作方法について再確認する機会がありました。職員にも実際に浴槽に入って体験してもらいましたが、照れながらも「利用者の気持ちになりました。」と貴重な体験の時間にもなりました。



### グループホームの夕涼み会

8/21グループホームで行われた「夕涼み会」の様子です。顔よりもはるかに大きなすいかが用意されました。甘いすいかに会話も弾みます。陽が暮れるとみんなで中庭に出て花火をしました。幼い頃を思い出してか、じっと見つめる花火は、昔も今も変わらぬ光で利用者の心を和ませてくれました。



## 風和の里納涼祭

8/6風和の里にて行われた納涼祭。会場では、かき氷や綿菓子、くじ引きなどが用意され祭りらしさを演出します。職員による「よさこい踊り」では力強い踊りが披露されました。ご覧のように「すいか割り」では、女性の利用者がなかなか割れずに悪戦苦闘。会場に笑いがあふれました。納涼祭と言えば、やっぱり浴衣ですね。利用者、職員ともご覧のように浴衣を着て、雰囲気もより盛り上がりました。よく見ると女装した男性職員も・・・個性あふれる納涼祭も笑顔で幕となりました。



### 精霊流し



昨年から地元中山郷の精霊流しに参加させていただいてますが、今年も更に大きな精霊船に利用者の方と一緒に飾り付けを行いました。大雨で中止も心配されましたが、ちょうどその時には雨もやみ、爆竹などの花火とともに流し場へ向かいました。(精霊船の「みよし」にはせいひ会のロゴマークが描かれました。)午後10時過ぎ、流し場に集められた精霊船に火が入ると、多くの人がその炎を見つめて、故人をしのんでいました。せいひ会では、できる限りの盛大な花火で故人をお送りしました。



### そば打ち名人??



寿限無には鉄人がいます。そう、料理の鉄人です。普段、厨房で忙しく動き回っている鉄人が、今回、そば打ちを実演してくれました。目の前で繰り広げられる手さばきに、みんなの目が釘付けとなりました。普段あんまり好んで食べないという利用者も、この日はかりはペロリとたいらげました。

### ケアマネ 歌美の独り言

〈違和感〉

8月9日 21:54、相も変わらず晩酌しながら人気のあるニュース番組を見始めた。当然のごとくトップニュースは「長崎原爆関連」と思いきや「くだらない政治関連」の報道。次に流れるのかと思いきや、はたまた違うニュース。結局、長崎被爆者慰霊祭の報道がなされたのは4番目だった。地元長崎県民である私はものすごい【違和感】に襲われた。結局は風化なのか？被爆後66年経過し、確かに長い月日ではあるが、「風化」させていいのか？戦争という「愚かな人間の仕業、原子爆弾という凶器」によって一瞬にして何十万人という人を「地獄」に陥れた。今でも苦しんでいる人も多い。今年、東日本大震災という大きな出来事があったが、この大震災も時が経つにつれて、忘れ去られるのであろうか。今の報道の在り方では「風化」は免れないであろう。そんな報道の在り方について【違和感】を感じた、悲しい時間であった。